令和6年6月定例月議会

6 月 補 正 予 算 参 考 資 料 (第3号)

目 次

1.	一般会計
	【総務費】
	・コミュニティ助成事業費補助金 (一般コミュニティ助成事業費)・・・・・・ 5
	【民生費】
	・保健福祉総合システム運営費 ・・・・・・・・・・・・・・・・6
	・児童手当・児童手当給付事務費 ・・・・・・・・・・・・・・・ 7
	・児童扶養手当 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
	・子ども食堂等支援事業費補助金 ・・・・・・・・・・・・・・9
	【衛生費】
	・高齢者新型コロナワクチン事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・10
	・燃料電池自動車導入促進補助金(地球温暖化対策事業費)・・・・・・・・11
	【農林水産業費】
	・産地生産基盤パワーアップ事業補助金 ・・・・・・・・・・・・12
	・麦・大豆生産技術向上事業補助金 ・・・・・・・・・・・・・ 13
	【土木費】
	・耐震化促進事業費(木造住宅耐震補強補助制度) ・・・・・・・・・ 14
	・防災・安全交付金事業費(道路ストック関連)・道路改良単独事業費・・・・・16
	・橋梁メンテナンス補助事業費・橋梁整備単独事業費 ・・・・・・・・・17
	・防災・安全交付金事業費 (交安)・交通安全施設整備単独事業費 ・・・・・18
	・中央通り再編事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
	・都市公園整備事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
	【消防費】
	・消防出張所整備事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 5
2.	特別会計
	競輪事業特別会計
	・競輪事業特別会計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.	令和5年度繰越し事業について
	【一般会計】
	・令和5年度四日市市繰越し事業一覧表 ・・・・・・・・・・・・27
	・報告第4号 令和5年度四日市市繰越明許費について ・・・・・・・・29

【企業会計】

•	報告第5号	令和5年度四日	市市	水道	事業会	計予算	算の紛	製越し	ルにつ) V	いて	•	•	•	•	4 5
•	報告第6号	令和5年度市立	江四日	市病院	完事業	会計	予算の)繰起	立しい	<i>-</i> رح)	て	•	•	•	4 6
•	報告第7号	令和5年度四日	市市	下水道	直事業	会計	予算の)繰起	立しり	<i>-</i> رح)	7	•	•	•	4 7
_	報告第5号の	內訳明細資料								•		•	•	•	•	4 8
	報告第6号の	內訳明細資料								•		•	•	•	•	4 9
	報告第7号の	内訳明細資料														4 9

コミュニティ助成事業費補助金

(一般コミュニティ助成事業費)

1. 目的

一般財団法人自治総合センター**1による宝くじの社会貢献広報事業であるコミュニティ助成のうち、「一般コミュニティ助成事業」を活用して、市民が自主的に行う活動を促進し、地域社会の健全な発展を図る。

※1 一般財団法人 自治総合センター

地域社会の変動及び住民生活の変化に即応し、住民の自治意識の向上を図るとともに、地方公共団体の行政運営の円滑化に資する各種の活動及び地域の振興に資する事業を通じての宝くじの社会貢献広報に関する活動を行い、もって地方自治の振興及び住民福祉の増進に寄与することを目的とした団体。

2. 内容

当助成事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すものであり、コミュニティ活動に直接必要な設備の整備を対象としている。

令和6年3月26日付けで三重県を通じて、次の2件の助成決定通知を受けた ことから各団体に補助金として交付する。

■事業実施団体及び助成額

(単位:千円)

地区	実施団体名	事業内容	総事業費	助成額※2
河原田	北河原田町 自治会	地域の祭り等で使用する獅 子舞用具等の整備	1, 110	1,100
内部	北小松町自治会	祭り用音響設備及びコミュ ニティ活動等備品の整備	1,828	1,800

※2 1件につき1,000千円から2,500千円まで(100千円未満切捨)

3. 補正予算額

2,900千円

(財源内訳) その他特財 2,900千円 (コミュニティ助成事業助成金)

保健福祉総合システム運営費

1. 目的

子ども医療費助成に対する三重県の補助対象年齢の拡大に対応するため、 必要なシステム改修を行う。

2. 内容

これまで、県の補助対象は小学生までの医療費(入院・通院)であったが、 令和6年4月診療分から、中学生の入院にかかる医療費についても補助の 対象になった。

新たに県補助の対象になる医療費助成の実績等についても集計等の対応 ができるようにシステム改修を行う。

○今後のスケジュール (予定)

令和6年7月 システム改修委託契約

令和6年9月 システム改修実施

3. 補正予算額

2,771千円

(財源内訳)一般財源 2,771千円

(単位:千円)

【参考 歳入】

	補正前 ①	補正額②	補正後①+②
県支出金 子ども医療費補助金	404,653	6,412	411,065

児童手当 • 児童手当給付事務費

1. 目的

児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定 に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。

2. 内容

令和6年10月分から児童手当制度が次のとおり改正されることから、改正に伴う手 当の増額分及び必要な事務経費について増額補正する。

- (1) 受給者の所得制限の撤廃
- (2) 手当支給月の変更

年3回(6月・10月・2月)から年6回(偶数月)に

- (3)対象年齢の拡大
 - ・児童手当の対象が「15歳年度末まで」から「18歳年度末まで」に
 - ・第3子加算の対象が「3歳から12歳年度末まで」から「0歳から18歳年 度末まで」に
- (4) 第3子加算後の手当額の増額 15,000円から30,000円に
- (5) 第3子加算の基準になる第1子目の年齢の変更 「18歳年度末まで」から「22歳年度末まで」に

【所要額見込】

単位: 千円

	当初予算額①	見込額②	補正予算額②-①
児童手当	4, 453, 995	5, 333, 410	879, 415
給付事務費	6, 347	12, 747	6, 400

【対象年齢拡大に伴う申請等スケジュール】

令和6年 8月 拡大対象受給者及び児童の抽出、並びに申請勧奨 現受給者への制度改正お知らせハガキの送付

9月 拡大対象者等の申請受付

12月 令和6年10月分、11月分支給

3. 補正予算額

885,815千円(財源内訳)国庫支出金894,497千円県支出金△4,345千円一般財源△4,337千円

事業費

879, 415千円

(財源内訳) 国庫支出金($5/5 \cdot 13/15 \cdot 37/45 \cdot 7/9 \cdot 4/6$) 888,097千円 県支出金($1/6 \cdot 1/9 \cdot 4/45 \cdot 1/15$) $\triangle 4$,345千円 一般財源 $\triangle 4$,337千円

事務費

6,400千円 (財源内訳) 国庫支出金 (10/10) 6,400千円

児童扶養手当

1. 目的

父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育してい る家庭(ひとり親家庭)等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図 る。

2. 内容

令和6年11月分から児童扶養手当制度が次のとおり改正されることから、 改正に伴う増額分を補正する。

- (1) 第3子以降の手当額の見直し(第2子と同額に変更) 6,450 円 \sim 3,230 円 \rightarrow 10,750 円 \sim 5,380 円
- (2) 受給者の所得制限限度額(緩和)の見直し

例 2人世帯の場合 年間収入ベース

全部支給 160万円 → 190万円

一部支給 365万円 → 385万円

【所要額見込】

単位:千円

	当初予算額①	見込額②	補正予算額②一①	
児童扶養手当	939, 762	953, 262	13, 500	

3. 補正予算額

13,500千円 (財源内訳) 国庫支出金 (1/3) 4,500千円

一般財源

9,000千円

子ども食堂等支援事業費補助金

1. 目的

子どもが孤独・孤立に陥らないようにするため、子ども食堂等の子どもの居場 所づくりに関する事業を実施する団体に対し、その事業に要する経費の全部又は 一部を補助する。

2. 内容

国の交付金の制度変更に伴う事業期間の拡大による一団体あたりの申請額の増加などにより、所要額が当初の見込みを上回るため、増額補正を行う。

当初予算	所要見込額	補正額		
17,000千円	21,800千円	4,800千円		

<補助金概要>

·補助上限額:1,500千円

・補 助 率:補助対象経費の10分の10

・対象事業:子どもの食事の支援や生活支援を行う事業

子どもに学習機会の提供を行う事業

3. 補正予算額

4,800千円 (財源内訳) 国庫支出金 (1/2) 2,400千円 県支出金 (1/4) 1,200千円 一般財源 1,200千円

高齢者新型コロナワクチン事業費

1. 目的

高齢者に対して、新型コロナワクチンの予防接種を行うことで、新型コロナウイルス 感染症の重症化予防を図る。

2. 内容

(1) 経緯

令和6年3月31日をもって特例臨時接種が終了し、定期予防接種に位置付けられ、 令和6年度より、毎年度秋冬に高齢者を対象に1回接種を行うこととされた。

(2) 事業内容

対象者のうち、希望者に対し、毎年度秋冬に1回接種を実施する。

対象者:①65歳以上の者

②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者

接種見込者数:47,595人

(令和6年度の高齢者インフルエンザワクチンの接種見込者数と同等と見込む)

開始時期:令和6年10月予定(高齢者インフルエンザワクチンと同時期)

自己負担金:2,100円/回(生活保護世帯は無料)

※令和6年度はワクチン生産体制等緊急整備基金(助成金)の一部助成あり

<接種費用単価および費用負担内訳>

接種費用単価	費用負担内訳		
15,763円	国助成金 8,300円		
(税込)	市負担 5,363円		
	自己負担金 2,100円		

接種費用単価から国助成金を差し引いた金額の3割程度を自己負担金として設定

3. 補正予算額

663,822千円

(財源内訳) その他特財 395,038千円(ワクチン生産体制等緊急整備基金助成金)一般財源 268,784千円

燃料電池自動車導入促進補助金 (地球温暖化対策事業費)

1. 目的

燃料電池自動車(以下「FCV」とする。)を導入する者に対し、その経費の一部を補助することにより、FCVの普及を支援し、四日市市域における地球温暖化対策の推進及びゼロカーボンシティの構築に資することを目的とする。

2. 内容

本市が実施する「四日市市燃料電池自動車導入促進補助金」を受給する者に対し、三重県が行う「電気自動車等導入費補助金事業」を活用し、上乗せして補助を行う。

(1) 対象者

四日市市燃料電池自動車導入促進補助金を受給する市民及び市内事業者等

(2) 交付要件

- ・ 補助金の交付を受けようとする年度の4月1日から翌年2月1日までに補助対象 者を所有者として初度登録されたFCVであること。
- 国の補助事業における補助対象車両として、一般社団法人次世代自動車振興センターにより登録されているFCVであること。
- ・ 自動車検査証の「使用の本拠の位置」が初度登録時から四日市市内となっている FCVであること。
- ・ 本市の市税を滞納していない者。

(3)補助額

1 台あたり 20 万円

件数:20件

(現行の補助金の使用イメージ)

購入者負担額	国補助金	市補助金(市単独分)			
6,347千円程度	1,453千円	200千円			
▼ 車両価格 8,000千円と仮定					

(三重県が負担する補助金の上乗せ後の補助金使用イメージ)



2/1 までに初度登録される F C V を購入する場合、 市からの補助が 40 万円となる

3. 補正予算額 4,000千円 (財源内訳)県支出金(10/10) 4,000千円

産地生産基盤パワーアップ事業補助金

1. 目的

生産者と取扱事業者が連携して国産小麦の取扱数量を増加させる取り組みを推進するため、生産性の向上に必要となる農業機械の導入を支援し、産地の生産体制の強化と安定的な供給体制の構築を図る。

2. 内容

三重県からの補助内示に合わせて、補正を行う。

【補助対象者】

四日市市農業再生協議会(※)

(※) 四日市市農業再生協議会で申請等をとりまとめの上、以下の取り組みを実施する 事業者(生産者)へ補助を行う。

【補助内容】

小麦の生産の高度化・効率化に必要な機械の導入支援

・生産拡大に資する農業用機械の導入 10,450千円

内容 :農業用機械 (コンバイン) 2台の導入

取り組み事業者:2者(1者につき、1台分の補助)

【補助率】

機械の導入経費の1/2以内

3. 補正予算額

10,450千円

(財源内訳) 県支出金(10/10) 10,450千円



[コンバイン]

麦•大豆生産技術向上事業補助金

1. 目的

小麦・大豆の生産性向上に必要な営農技術の取り組みを支援することによって、小麦・大豆の生産基盤を強化し、安定的な供給体制の構築を推進する。

2. 内容

三重県からの補助内示に合わせて、補正を行う。

【補助対象者】

四日市市農業再生協議会(※)

(※) 四日市市農業再生協議会で申請等をとりまとめの上、以下の取り組みを実施する 事業者(生産者)へ補助を行う。

【補助内容】

新たに取り組む先進的な営農技術の導入に向けた支援

・麦種に応じた最適な施肥の実施 741千円

内容:麦の単収・品質の安定化に向けた生育中後期の追肥

取り組み事業者: 4者

・スマート農業技術の活用による生産の高度化・省力化 1,840千円

内容:ドローンによる農薬散布、収量センサー付きコンバインによる収穫

取り組み事業者:5者

3. 補正予算額

2,581千円

(財源内訳) 県支出金(10/10) 2,581千円



[ドローンによる農薬散布]

耐震化促進事業費 (木造住宅耐震補強補助制度)

1. 目的

令和6年能登半島地震による木造住宅の甚大な被害状況から、早期に耐震化を行っていただくために、活用しやすい補助制度となるよう補助額の拡充及び段階的・部分的な改修の制度を新設する。

2. 内容

〇耐震補強の全体改修【拡充】

- ・詳細な診断法による設計費の補助 上限18万円→34万円へ拡充…①
- ・建物全体を、『一応倒壊しない』レベル以上に改修する場合の工事費の補助 上限100万円➡150万円へ拡充…②

○耐震補強の段階改修【新規】

- ・<u>段階的</u>に改修する場合の設計費の補助 上限18万円を新設…③ボ 工事費の補助 上限80万円を新設…④
- ○耐震補強の部分改修【拡充】
 - ・1階部分から<u>部分的</u>に改修する場合の工事費の補助 上限20万円→80万円へ拡充…⑤
- 〇耐震補強とともに行うリフォーム工事【拡充・新規】
 - ・全体改修時の補助 上限20万円→40万円へ拡充…⑥
 - ・段階改修・部分改修時の補助 上限20万円を新設…⑦
- ◎当制度の適用は3年間限定とし、令和6年4月1日に遡り適用する。

当初予算額 補正 補正後

27,600千円 23,560千円 51,160千円

3. 補正予算額

23,560千円

[筋かいによる壁の補強状況]



(財源内訳) 県支出金(2/3·1/2) 8,100千円 一般財源 15,460千円

〈補正後内	訳〉		
全体改修	22件	46,	440千円
段階改修	2件	2,	360千円
部分改修	2件	2,	360千円

[耐震性の評価]

評点	評価	建物の状態]
1.5以上~	0	倒壊しない	耐震基準を満たす
1.0~1.5未満	0	一応倒壊しない	1
0.7~1.0未満	Δ	倒壊する可能性がある	
~0.7未満	×	倒壊する可能性が高い	

【6月定例月議会補正予算_参考資料】

	耐震改修工事											
細	全体改修	段階改修	部分改修									
要	建物"全体"の耐震性能を 一度に上げる場合	建物全体の耐震性能を "段階的"に上げる場合	1 階部分から耐震性能を "部分的"に上げる場合									
改修前	(~0.7未満) 【 倒壊する可能性が高い 】 建物全体 評点0.7未満	建物全体 評点0.7未満	建物全体 評点0.7未満									

	【一応倒壊しない】 (1.0~1.5未満)		
改改 修修 後前	建物全体	建物全体	[1階を補強]
וניו או	評点1.0以上	評点0.7以上	評点1.0以上
補	<設計>① 【現行】上限18万円 【拡充】詳細な設計の場合 上限34万円	〈設計〉③ 【新規】上限18万円	<設計> 【現行】上限18万円 ⇒変更なし
助内容	<工事>② 【現行】上限100万円 【拡充】上限150万円	〈工事〉④ 【新規】上限80万円	〈工事〉⑤ 【現行】上限20万円 【拡充】上限80万円
	〈リフォーム〉⑥ 【現行】上限20万円 【拡充】上限40万円	<リフォーム>⑦ 【新規】上限20万円	〈リフォーム〉⑦ 【新規】上限20万円

(改修後)	【一応倒壊しない】 (1.0~1.5未満) 建物全体 評点1.0以上	建物全体 評点1.0以上
補助内容	一度改修を行った段階改修 改修については、令和7年 いく予定です。	

防災・安全交付金事業費(道路ストック関連) 道路改良単独事業費

1. 目的

舗装修繕計画に基づき、舗装劣化が進んでいる路線の計画的な再舗装を実施する。

2. 内容

国庫補助交付決定額に合わせて、防災・安全交付金事業費の減額補正を行う。

なお、大型車両が通行し、舗装の劣化が進んでいる下野保々線については、予防保全の観点から早急に再舗装を実施する必要がある。また、道路法で定められている路面性状調査及び小規模附属物の点検について、交付金事業費の減額分を道路改良単独事業費の増額補正で対応する。

	補正前	補正	補正後
	93,702 千円	△31,000 千円	62,702 千円
(内訳)			
【防災・安全交付金事業	費】		
下野保々線ほか2線	51,702 千円	△51,702 千円	0 千円
路面性状調查	27,000 千円	△14,000 千円	13,000 千円
小規模附属物点検	15,000 千円	△15,000 千円	0 千円
Ē	针 93,702 千円	△80,702 千円	13,000 千円
【道路改良単独事業費】			
下野保々線		20,702 千円	20,702 千円
路面性状調査		14,000 千円	14,000 千円
小規模附属物点検		15,000 千円	15,000 千円
Ē	计	49,702 千円	49,702 千円

3. 補正予算額

 \triangle 31,000千円 (財源内訳) 国庫支出金(1/2) \triangle 40,351千円 一般財源 9,351千円



下野保々線



小規模附属物

橋梁メンテナンス補助事業費 橋梁整備単独事業費

1. 目的

橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕を計画的に行うとともに、発生が危惧される南海トラフ巨大地震等への対策として、耐震対策を進める。

2. 内容

国庫補助交付決定額に合わせて、橋梁メンテナンス補助事業費の減額補正を行う。 なお、日永跨線橋ほか1橋の耐震化及び、老朽化が進んでいる曙跨線橋ほか2橋におい ては、緊急性の観点から早急に実施する必要があるため、補助事業費の減額分を橋梁整備 単独事業費の増額補正で対応する。

3. 補正予算額

・橋梁メンテナンス補助事業費

 \triangle 101,985千円 (財源内訳) 国庫支出金 (5.5/10) \triangle 56,093千円 市 債 \triangle 41,300千円

一般財源 △4,592千円

· 橋梁整備単独事業費

101,985千円 (財源内訳) 市 債 76,400千円 一般財源 25,585千円



日永跨線橋



曙跨線橋

防災·安全交付金事業費(交安) 交通安全施設整備単独事業費

1. 目的

歩行者の安全な通行や、市民の円滑な移動を支える道路空間を整備する。

2. 内容

国庫補助交付決定額に合わせて、防災・安全交付金事業費(交安)の減額補正を行う。 なお、富田富田一色線は、用地交渉の合意に至った地権者と早期に土地売買及び物件移転 補償契約をする必要があるため、交付金事業費の減額分を交通安全施設整備単独事業費の増

額補正で対応する。

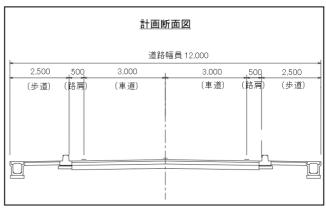
	補正前	補正	補正後
	106,500 千円	△76,616 千円	29,884 千円
(内訳)			
【防災・安全交付金事業費	(交安)】		
大矢知富田1号線	30,000 千円	\triangle 25, 116 千円	4,884 千円
富田富田一色線	76,500 千円	△76,500 千円	0千円
計	106,500 千円	△101,616 千円	4,884 千円
【交通安全施設整備単独事	業費】		
富田富田一色線		25,000 千円	25,000 千円

3. 補正予算額

$\triangle 76$,	6 1 6 千円	(財源内訳)	国庫支出	出金(1/2)	\triangle 5 0,	808千円
			市	債	$\triangle 27$,	100千円
			一般財	· 源	1,	292千円

富田富田一色線





中央通り再編事業①

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、 中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

今年度の国庫支出金の補助金交付決定額に合わせた補助事業費の減額補正を行う。 また、バスタ整備区域内における国と市の役割分担の協議に基づき市の施設整備に係る設計費の増額補正を行う。

①国の補助金・交付金の内示による補正について

中央通り再編事業は、3種類の国の補助金・交付金を活用(下図参照)して事業を進めている。令和6年度の内示状況については下表のとおりとなっており、補助金交付決定額に合わせた補助事業費の減額補正を行う。

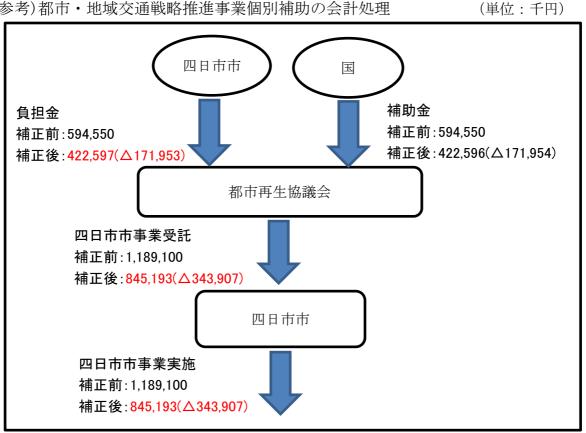
なお、都市・地域交通戦略推進事業(個別補助)については、市や交通・通信事業者等で構成する都市再生協議会が国補助金の受け皿となるスキームとなっていることから、 内示に合わせ負担金の減額補正を行う。



(単位:千円)

補助金・ろ	交付金事業名	要望額	内示額	差額
都市・地域交通	防災安全交付金	1, 108, 000	830, 000	△278, 000
戦略推進事業	個別補助(協議会)	1, 189, 100	845, 193	△343, 907
まちなかウォー	ーカブル推進事業	93, 200	33, 200	△60,000
合	· 計	2, 390, 300	1, 708, 393	△681, 907

(参考)都市・地域交通戦略推進事業個別補助の会計処理



※今回の補正に係る部分のみ

②単独事業の補正について

バスターミナル整備区域内における国と市の役割分担について協議を進めてきた結果、 以下の基本的な考え方のもと整備を進めることとなったため、その整備に係る追加の設 計費(66,600 千円)の増額補正を行う。

[国と市の役割分担]

- 国)バスタ内の移動施設(エレベーター・階段)等、バスターミナルの機能に係る部分
- 市) 市道としての移動施設(エレベーター・階段)や自転車道、街路樹等及び車道振替 に伴い移設が必要となる地下駐車場との連絡施設に係る部分の整備

[総括] (単位:千円)

		補正前	補正額	補正後	内容
①	補助事業	2, 390, 300	△681, 907	1, 708, 393	国内示合わせにより以下を変更減 ・円形デッキ工事の一部 ・直線デッキ桁等制作の一部 ・道路工事の一部 ・中央通り公園(建築設計)
	協議会事業	594, 550	△171, 953	422, 597	国内示に合わせた負担金の減額
2	単独事業	715, 232	66, 600	781, 832	バスタ整備区域内の市道施設等の 設計による変更増
	合計	3, 700, 082	△787, 260	2, 912, 822	

3. 補正予算額

△787, 260千円 (財源内訳) 国庫支出金(1/2) △169, 000千円 市 债 △256,900千円

その他特財 △361,360千円

(都市再生協議会受託費)

(都市基盤・公共施設等整備基金繰入金)

(内訳)

・中央通り再編事業費(補助事業)

 $\triangle 681$, 907千円 (財源内訳) 国庫支出金(1/2) $\triangle 169$, 000千円

市 債 △152, 100千円 その他特財 △360,807千円

(都市再生協議会受託費)

(都市基盤・公共施設等整備基金繰入金)

· 都市再生協議会負担金

 $\triangle 171$, 953千円 (財源内訳) 市 債 $\triangle 154$, 700千円

その他特財 △17,253千円

(都市基盤・公共施設等整備基金繰入金)

• 街路単独事業費

66,600千円(財源内訳)市債49,900千円その他特財16,700千円

(都市基盤・公共施設等整備基金繰入金)

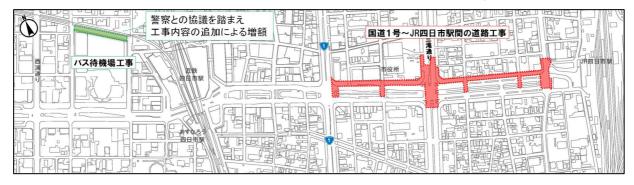
中央通り再編事業②(債務負担行為)

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、 中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

都市・地域交通戦略推進事業(個別補助)を活用して実施する中央通り再編工事(国道1号~JR四日市駅間)については、令和6~7年度までの2か年工事を予定しているが、令和6年度の国補助金が内示割れしたことと、その国補助金の一部をバス待機場工事へ充当する必要が生じたことから債務負担行為の限度額を変更する。



〇中央通り再編工事費(国道1号~JR四日市駅間)の債務負担行為の変更イメージ図

〔当初〕 (単位:千円)

国道1号~JR四日市駅間の道路工事 (R6~7債務)	637,470	
574,470 R6		63,000 R7限度額

〔**変更後**〕 (単位: 千円)



3. 債務負担行為(変更)

・中央通り再編工事費(国道1号~JR 四日市駅間)

限度額 変更前 63,000千円

変更後 446,907千円

期 間 令和6年度から令和7年度まで

都市公園整備事業費

1. 目的

中央通り再編事業と連携を図り、中心市街地の魅力及び回遊性を向上させるため、 鵜の森公園の再整備を実施するとともに、諏訪公園の設計を進める。

2. 内容

国庫補助交付決定額に合わせて、減額補正を行う。

併せて、債務負担行為の限度額及び期間を変更する。

補正前 補正 補正後

290,650 千円 △ 47,850 千円 242,800 千円

(内訳)

【まちなかウォーカブル推進事業】

鵜の森公園 274,600 千円 △ 47,850 千円 226,750 千円

諏訪公園 16,050 千円 - 16,050 千円

計 290,650 千円 △ 47,850 千円 242,800 千円

3. 補正予算額

 \triangle 47,850千円 (財源内訳) 国庫支出金(1/2) \triangle 23,925千円 市 債 \triangle 21,500千円

一般財源 △ 2,425千円

4. 債務負担行為(変更)

鵜の森公園整備工事費

限度額 変更前 1,263,000千円

変更後 402,750千円

期 間 変更前 令和6年度から令和8年度まで

変更後 令和6年度から令和7年度まで



消防出張所整備事業費

1. 目的

小山田地区市民センターに併設している南消防署西南出張所について、独立した消防 出張所庁舎の整備を行い、消防活動拠点としての機能強化を図る。

2. 内容

消防出張所庁舎の実施設計が完了したため、令和6年度から令和7年度の2ヶ年で建築工事を行う。

(1) 施設の概要等

・整備場所 : 六名町地内・敷地面積 : 約 1,500 ㎡

・建築構造 : 鉄骨造平屋建て

• 建築延面積:約 300 m²

·建物用途 : 事務室、車庫、仮眠室

浴室、トイレ、倉庫

・主な施設等:自家給油施設

自家発電設備

太陽光発電パネル



西南出張所のイメージ図

(2) 事業費(令和6年度)

·工事費 65,500千円

(3)整備スケジュール(令和7年度開所予定)

内容					-	3和 6	6年	芰									-	和7	7年月	芰				
114	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
実施設計		\Rightarrow			入	札		11月	議会	契約	約議案	Ę												
入札、契約				—			\Rightarrow	\star																
新庁舎建築工事										\leftarrow												\Rightarrow		

3. 補正予算額

65,500千円 (財源内訳) 市 債 49,300千円

一般財源 16,200千円

4. 債務負担行為(追加)

· 西南出張所整備工事費

限度額 299,500千円(総事業費 365,000千円) 期 間 令和6年度から令和7年度まで

令和6年6月定例月議会 けいりん事業課 補正予算書(2)P35~45

競輪事業特別会計

1. 目的

けいりん事業課所管の市有地を売却したため、市有地売払収入の歳入補正を行うとと もに、競輪事業施設等整備基金積立金の歳出補正を行う。

2. 内容

(1) 歳入

市有地壳払収入 105,686千円

【売払状況】

[入札日]

令和6年4月5日(金)

[対象地番]

四日市市大字羽津字古新田 2816 番1(宅地 4,210.58 m²)

[落札額]

105,686,000円

[契約日]

令和6年4月12日(金)

(2) 歳出

競輪事業施設等整備基金積立金 105,686千円

3. 補正予算額

105,686千円 (財源内訳) その他特財 105,686千円 (市有地売払収入)

令和5年度四日市市繰越し事業一覧表

令和5年度四日市市繰越明許費

(一般会計)

款	事業名	翌年度繰越額
		円
2. 総務費	中心市街地拠点施設整備事業費	243, 100, 000
	窓口支援システム保守運用経費	12, 015, 300
	防災システム整備事業費	4, 400, 000
	霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費(推進計画)	46, 200, 000
	その他運動施設整備事業費 (アセットマネジメント)	20, 683, 000
	戸籍住民基本台帳情報システム運営費	4, 565, 000
	コンビニ交付事業費	2, 970, 000
3. 民生費	施設開設準備経費補助金	8, 226, 000
	防災補強等改修支援事業費補助金	23, 190, 000
	物価高騰対策緊急支援事業費(障害福祉サービス等事業所)	5, 115, 000
	物価高騰対策緊急支援事業費(障害児通所支援事業所)	1, 440, 900
	物価高騰対策緊急支援事業費 (介護保険サービス事業所等)	30, 500, 000
	低所得者支援臨時特別給付金給付事業費	760, 000, 000
	低所得者支援臨時特別給付金給付事務費	94, 200, 000
	被災者入所受入支援事業費 (障害福祉施設)	1, 000, 000
	被災者入所受入支援事業費(介護保険施設等)	1,000,000
	被災者入所受入支援事業費 (児童福祉施設)	500, 000
	能登半島地震被災者見舞金	2, 840, 000
4. 衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	17, 800, 000
	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	18, 900, 000
	コミニティ・プラント事業費	3, 000, 000
6. 農林水産業費	飼料価格高騰対策事業費補助金	15, 477, 000
7. 商工費	被災者雇用奨励金	1,000,000
8. 土木費	道路維持修繕費	104, 193, 000
	道路新設改良補助事業費	64, 819, 000
	道路改良単独事業費	193, 145, 018
	生活に身近な道路整備事業費	21, 854, 583
	産業支援・生活拠点道路整備事業費	168, 725, 394
	橋梁整備補助事業費	49, 321, 900
	橋梁整備単独事業費	182, 540, 520
	交通安全施設整備補助事業費	59, 300, 000
	交通安全施設整備単独事業費	99, 151, 121
	歩行者自転車空間整備事業費	17, 783, 190
	ため池災害対策事業費	15, 000, 000
	河川等維持修繕費	140, 287, 332

款	事業	名	翌年度繰越額
			円
8. 土木費	河川等計画保全事業費		85, 378, 400
	県単独急傾斜地崩壊対策事業費負担金		320, 000
	準用河川改修事業費		16, 850, 025
	堀川内水対策事業費		20, 000, 000
	河川改良事業費		34, 288, 745
	排水路改良事業費		16, 442, 200
	都市計画マスタープラン策定事業費		18, 700, 000
	総合交通戦略推進事業費		13, 970, 000
	四日市あすなろう鉄道運行事業費		105, 929, 000
	街路補助事業費		2, 776, 929, 056
	街路単独事業費		818, 022, 708
	その他事務費		5, 552, 000
	公園施設維持補修費		21, 000, 000
	垂坂公園·羽津山緑地整備事業費		19, 733, 400
	都市公園再編事業費		42, 624, 400
	公園緑地整備単独事業費		14, 414, 300
	能登半島地震被災者生活準備支援金		1, 800, 000
9. 消防費	上水道消火栓新設補修費補償金		18, 100, 000
	消防分団車庫整備事業費		1, 009, 000
	消防出張所整備事業費		14, 271, 000
10. 教育費	高花平小学校改築整備事業費		100, 000, 000
	大規模改修事業費 (小学校費)		658, 253, 000
	その他施設整備費 (小学校費)		119, 768, 000
	大規模改修事業費 (中学校費)		100, 000, 000
	新図書館基本構想策定事業費		15, 180, 000
	合	計	7, 472, 778, 492

報告第4号 資料 令和5年度四日市市繰越明許費について

(一般会計)

【2. 総務費】

(R6.5.31見込み)(単位:千円)

			完了(予定)			(10.5.51 元之6)	
	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
中心市街	旨地拠点施設整 値	⋕事業費	R6.6.30	243,100	0	243,100	90.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	機 と 進 接 を	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
243,100	90.0%	0	0	0	0	0	243,100
説明	施設全体の基本本設計において						と部分の基

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
窓口支援システム保守運用経費			R7.3.31	314,984	2,449	12,015	10.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	推 選 進 排率	既収入	未	収入特	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一放射源
12,015	10.0%	0	12,015	0	0	0	0
説明	氏名の振り仮名 旬となったことか				て、国の提示	する仕様の確	定が3月下

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
防災システム整備事業費			R7.3.31	70,212	1,144	69,068	92.1%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7/5
4,400	0.0%	0	0	0	0	0	4,400
説明	防災行政無線(える る今後の中継局	移動系)の更新(等の運用方針の	こ係る実施設言 D公表が遅れた	┼において、導 とことにより、⁴	章入予定機種 年度内完了か	のサービス提 いできなかった	供法人によ ため。

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費(推進計画)			R6.11.15	77,100	705	46,200	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	機 と と と は お 本 も	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一放別你
46,200	0.0%	0	0	0	0	0	46,200
説明	四日市テニスセス者から前金払い			、令和5年度(こ前金払いを	行う予定であっ	ったが、受注

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
その他運動施設整備事業費 (アセットマネジメント)			R6.5.31	52,700	1,436	20,683	100.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一
20,683	100.0%	0	0	0	0	0	20,683
説明	三滝武道館外壁判明したことから					いなかった樋(の腐食等が

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
戸籍住民基本台帳情報システム運営費			R7.3.31	22,890	150	4,565	79.4%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
五千度 繰越額	推 排率	既収入	未	収入幣	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
4,565	0.0%	0	4,565	0	0	0	0
説明	国の法改正に伴 国の提示する仕	・ラ戸籍・戸籍の 様の確定が遅れ	附票への振り(1、年度内の完	豆名記載に対 了ができなか	応するための ったため。	システム改修	について、

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
٦	コンビニ交付事業費			38,171	45	2,970	92.1%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	機 と 進 接 を	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
未必负	连抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州又只有乐
2,970	0.0%	0	2,970	0	0	0	0
説明	コンビニ交付シス提示する仕様の					ステム改修につ	ついて、国の

【3. 民生費】

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
施設開設準備経費補助金			R6.6.30	8,226	0	8,226	80.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
五千度 繰越額	進捗率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一
8,226	80.0%	0	0	8,226	0	0	0
説明	認知症高齢者ク 交付内示が12月	「ループホームに 128日となり、エ	対する施設開事の着工が遅	設準備経費補 れたことから、	制助について 年度内完了	、三重県からの ができなかった	が補助金のとため。

	事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
	防災補強等改修支援事業費補助金 【国の第1次補正予算関連】			R7.3.31	23,190	0	23,190	10.0%
Ī	翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
l	会 中 及	進捗率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
l	深越領	连抄 平	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州文 只 7 7 7
	23,190	10.0%	0	23,190	0	0	0	0
	説明	認知症高齢者グ く交付決定後のき きなかったため。	実施となるが、国					

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
物価高騰対策緊急支援事業費 (障害福祉サービス等事業所)			R6.5.20	47,384	6,467	5,115	100.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州文 只 7 7 7
5,115	100.0%	0	0	0	0	0	5,115
	障害福祉サービ	ス等事業所への)原油価格•物	価高騰の影響	に伴う食材	貴、電気ガス料	金、燃料費
説明	に対する一部補						
司だり力	書の添付を求め					県の交付決定道	通知書の交
	付が年度末とな	ったことから、年	度内の事業完	了ができなか	ったため。		

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
	物価高騰対策緊急支援事業費 (障害児通所支援事業所)			11,825	3,851	1,441	100.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入特	定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
1,441	100.0%	0	0	0	0	0	1,441
	障害児通所支援	事業所への原え	由価格・物価高	騰の影響に作	¥う食材費、電	電気ガス料金、	燃料費に対
説明	する一部補助に	ついて、本市へ	の補助金申請	の際に協調補	助を行う三重	重県の交付決5	定通知書の
記忆 97	添付を求めるこ	ととしており、障害	害児通所支援	事業所への三	重県の交付	決定通知書の	交付が年度
	末となったことか	ら、年度内の事	業完了ができ	なかったため。			

	事業名	完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
物価高騰対策緊急支援事業費 (介護保険サービス事業所等)			R6.5.31	164,364	3,646	160,718	100.0%
羽左庇	繰越分	左	の	財	源	内	訳
翌年度		既収入	未	収入特	声 定 財	源	一般財源
繰越額	進捗率	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一放射像
30,500	100.0%	0	0	0	0	0	30,500
	介護保険サービ	ス事業所等への)原油価格・物	価高騰の影響	に伴う食材費	豊、電気ガス料	金、燃料費
⇒火 ロロ	に対する一部補	助について、本	市への補助金	申請の際に協	調補助を行う	う三重県の交付	付決定通知
説明	書の添付を求め	ることとしており	、介護保険サー	ービス事業所	等への三重県	見の交付決定過	通知書の交
	付が年度末とな	ったことから、年	度内の事業完	了ができなか	ったため。		

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
低所得者支援臨時特別給付金給付事業費			R6.7.31	760,000	0	760,000	77.7%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
	進捗率	既収入	未	V + 7 + 1	宇 定 財	源	一般財源
来越領	连抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7/5
760,000	77.7%	0	760,000	0	0	0	0
説明	国の物価高騰対 低所得者及び個 め。	け応重点支援地 所得者子育では	方創生臨時交付 世帯への支援を	ーー・・ 付金を活用し、 を行うにあたり	,物価高騰に 、事業の年度	直面し影響をき を内完了ができ	受けている なかったた

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
低所得者支援臨時特別給付金給付事務費			R6.7.31	97,600	0	94,200	43.5%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 推 排率	既収入	未	収入紫	产 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
94,200	42.2%	0	94,200	0	0	0	0
説明	上記「低所得者」	支援臨時特別給	付金給付事業	費」に同じ。			

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
被災者入所受入支援事業費 (障害福祉施設)			R7.3.31	1,000	0	1,000	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
是中度 繰越額	機 と 進 排率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
深越領	進抄至	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
1,000	0.0%	0	0	0	0	0	1,000
説明	令和6年1月1日 あたり、2月補正 たため。	に発生した能登 (先議)に基づく	注半島地震によ 交付決定後の	って被災され 事業実施とな	、本市に避難 ったことから	される方々を 、年度内完了が	支援するに ができなかっ

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
被災者入所受入支援事業費 (介護保険施設等)			R7.3.31	1,000	0	1,000	5.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	進捗率	既収入 特定財源	未 国庫支出金	収 入 生 県支出金	f 定 財 地方債	源 その他	一般財源
1,000	5.0%	0	0	0	0	0	1,000
説明	上記「被災者入所	听受入支援 事業	費(障害福祉)	施設)」に同じ。	,		

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
被災者入所受入支援事業費 (児童福祉施設)			R7.3.31	500	0	500	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
	進捗率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
保险領	连抄 竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又 只 7 7/5
500	0.0%	0	0	0	0	0	500
説明	令和6年1月1日 あたり、2月補正 たため。						

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
能登半島地震被災者見舞金			R7.1.31	3,000	0	3,000	5.3%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	機 と 進 排率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
2,840	0.0%	0	0	0	0	0	2,840
説明	上記「被災者入)	听受入支援事業	費(児童福祉)	 拖設)」に同じ。			

【4. 衛生費】

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費			R6.6.30	496,406	48,809	17,800	89.7%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	進捗率	既収入 特定財源	未 国庫支出金	収 入 性 県支出金	定 財 地方債	源 その他	一般財源
17,800	86.8%	0	17,800	0	0	0	0
説明	新型コロナワクラ 務処理(接種費)	チンの特例臨時 用、予診票審査 ^会	接種が令和6年 等)について、:	F3月31日で約 年度内完了が	冬了することに できなかった	こ伴い、特例臨 :ため。	時接種の残

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
新型コロナウイルスワクチン接種事業費			R6.6.30	296,290	2,461	18,900	96.2%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	機 と 進 排率	既収入	未	収入特	定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	70人以 70人以 70人以 70人以 70人以 70人以 70人以 70人以
18,900	52.6%	0	18,900	0	0	0	0
説明	上記「新型コロナ	-ウイルスワクチ	ン接種体制確	保事業費」に「	司じ。		

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
コミニティ・プラント事業費			R6.5.31	6,500	3,500	3,000	100.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入幣	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
3,000	100.0%	0	0	0	0	0	3,000
説明	汚水管渠布設工	「事について、沿	線地権者との	調整に時間を	要し、年度内	完了ができな	かったため。

【6. 農林水産業費】

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
飼料価格高騰対策事業費補助金			R6.7.31	65,200	961	15,477	74.8%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	進捗率	既収入	未	収入特	声 定 財	源	一般財源
深越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只你
15,477	0.0%	0	0	0	0	0	15,477
説明	輸入原料に依存 における補助単 できなかったため	価や補助対象数					

【7. 商工費】

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
被災者雇用奨励金			R7.3.31	1,000	0	1,000	0.0%
翌年度	繰越分	左	D	財	源	内	訳
繰越額	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一
1,000	0.0%	0	0	0	0	0	1,000
説明	令和6年能登半 金を支給するこ。 月補正(先議)に	とにより、被災者	雇用の理解を	深め、被災者	の雇用機会の	の拡大を図るに	こあたり、2

【8. 土木費】

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
道路維持修繕費			R7.3.31	1,287,850	0	157,883	22.0%
羽仁庄	会社 八	左	の	財	源	内	訳
翌年度繰越額	繰越分 進捗率	既収入 特定財源	末 国庫支出金	収 入 뽃 県支出金	f 定 財 地方債	源 その他	一般財源
104,193	20.0%	0	0	0	0	0	104,193
説明	アンダーパスの: 鉄道事業者との 京町高浜新町紛 要し、年度内完	協議に時間を要 ほか1線につい	し、年度内完なて、施工日時	了ができなかっ	ったため。		

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
道路新設改良補助事業費 【国の第1次補正予算関連】			R7.3.31	199,324	0	105,984	38.8%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
五千度 繰越額	進捗率	DE 11/7 X		未収入特定財源			一般財源	
裸越領	進 哲學	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一	
64,819	0.0%	0	32,410	0	27,600	0	4,809	
	小杉新町2号線について、沿線地権者との調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。							
説明	泊小古曽線について、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内完了ができなかったため。							
	下野保々線につ		予算(第1号)	こ基づく交付え	夬定後の実施	ことなることから	5、年度内完	
	了ができなかった	たため。						

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率		
道路改良単独事業費			R7.3.31	441,238	0	200,437	4.1%		
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳		
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源		
裸越領	進 哲學	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	71又只70尔		
193,145	0.4%	0	0	0	0	0	193,145		
	道路新設改良補助事業と合併施工する単独事業分については同上。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								

	事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
生活に身近な道路整備事業費			R6.9.30	723,000	0	21,855	33.3%		
Σ	翌年度	繰越分	左	D	財	源	内	訳	
_	立中及 繰越額	推 勝率	既収入	未	収入物		源	一般財源	
713	床巡识	進沙平	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又於11/65	
	21,855	33.3%	0	0	0	0	0	21,855	
	説明	地元関係者との施工方法等の調整及び支障物件移転の調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。							

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
産業支援·生活拠点道路整備事業費			R7.3.31	587,600	0	293,708	42.6%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
操越額	推 排率	既収入	未	収入幣	定 財	源	一般財源	
来越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
168,725		0	0	0	0	0	168,725	
説明	霞ヶ浦垂坂線、赤堀小生線等について、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 三重橋垂坂線について、鉄道事業者との協議に時間を要したことなどにより、年度内完了ができなかったため。							

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率		
橋梁整備補助事業費 【国の第1次補正予算関連】			R7.3.31	243,992	0	49,322	24.8%		
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳		
是中度 繰越額	推 排率	既収入	未	収入幣	定 財	源	一般財源		
裸越領	進 哲學	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	71又只70尔		
49,322	24.8%	0	27,127	0	4,900	0	17,295		
	鎌谷川3号橋等について、入札参加者不在のため不調となったことから、年度内完了ができなかっ たため。								
說明	橋梁点検につい ができなかったか		算(第1号)に	基づく交付決定	定後の実施と	なることから、	年度内完了		

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
橋梁整備単独事業費			R7.3.31	271,088	0	190,041	15.4%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源	
裸越領	進 哲學	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一	
182,541	12.0%	0	0	0	0	0	182,541	
説明	橋梁整備補助事業と合併施工する単独事業分については同上。 高浜昌栄線老松橋等について、河川管理者である三重県との協議に時間を要し、年度内完了ができなかったため。							

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
交通安全施設整備補助事業費			R6.9.30	127,400	0	98,810	40.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未 収 入 特		声 定 財 源		一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
59,300	0.0%	0	31,901	0	24,600	0	2,799
	大矢知富田1号	線について、支	障物件移転の	調整に時間を	要し、年度内	完了ができな	かったため。
記明	前田25号線について、支障物件移転に時間を要し、年度内完了ができなかったため。						
	山田10号線につ				り入れ形状の	の変更について	て、地権者と
	の調整に時間を	要し、年度内完	了ができなかっ	ったため。			

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率		
交通安	交通安全施設整備単独事業費			473,666	0	187,061	47.0%		
翌年度	77 /r ris:		の	財	源	内	訳		
繰越額	繰越分 進捗率	既収入 特定財源	未 国庫支出金	収 入 뽃 県支出金	f 定 財 地方債	源 その他	一般財源		
99,151	0.0%	0	0	0	0	0	99,151		
説明	交通安全施設整備補助事業と合併施工する単独事業分については同上。 西町菊水園線等について、鉄道事業者や地元関係者との協議に時間を要し、年度内完了ができな								

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
步行者自転車空間整備事業費			R7.3.31	27,900	0	17,783	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
五千度 繰越額	推 排率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只行
17,783	0.0%	0	0	0	0	0	17,783
説明	海蔵川諏訪線等	について、関係	機関との協議	こ時間を要し、	、年度内完了	ができなかった	たか。

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
ため池災害対策事業費 【国の第1次補正予算関連】			R7.2.28	28,500	0	15,000	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入紫	定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	70人人
15,000	0.0%	0	15,000	0	0	0	0
説明	国の補正予算(質め)	第1号)に基づく	交付決定後の!	実施となること	 :から、年度♪	ーーー 内完了ができな	かったた

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
河川等維持修繕費			R7.2.28	273,887	0	140,287	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	機 と 進 排率	既収入	未	収入幣	定 財	源	一般財源
深越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州又只们东
140,287	0.0%	0	0	0	0	0	140,287
	鹿化川について たため。	、仮設ヤードにな	おける借地交渉	に時間を要し	たことから、	年度内完了が	できなかっ
	瀬戸用水についめ。	て、地権者との	調整、協議に関	持間を要したこ	とから、年度	内完了ができ	なかったた

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
河川等計画保全事業費			R7.2.28	118,000	0	85,378	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	機 と 進 排率	既収入	未	収入物	声 定 財	源	一般財源
深越領	连抄 平	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州又只们东
85,378	0.0%	0	0	0	0	0	85,378
説明	青葉台調整池等 め。		の再検討に時	間を要したこと	とから、年度に	内完了ができた	ぶかったた

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
県単独急傾斜地崩壊対策事業費負担金			R6.9.30	400	0	320	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州文 只 70年
320	0.0%	0	0	0	0	0	320
説明	三重県実施の事できなかったため		旦金であり、県フ	が用地測量に	時間を要した	ことから、年度	長内完了が

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
準用河川改修事業費			R7.2.28	68,063	0	16,850	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 推 排率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	70人以
16,850	0.0%	0	5,617	0	10,100	0	1,133
説明	朝明新川、源のめ。	堀川について、)	用地交渉に時間	間を要したこと	から、年度内	完了ができな	かったた

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
堀川内水対策事業費			R6.10.31	20,000	0	20,000	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
20,000	0.0%	0	0	0	20,000	0	0
説明	堀川内水対策事	₹について、用	地交渉に時間	を要したことか	いら、年度内ラ	完了ができなか	いったため。

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
河川改良事業費			R7.2.28	133,493	0	34,289	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
五十尺 繰越額	推 排率	既収入	未	収入紫	–	源	一般財源
未必領	连抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州又只有尔
34,289	0.0%	0	0	0	0	0	34,289
説明	準用河川改修事 水沢谷川につい たため。					年度内完了か	「できなかっ

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
排水路改良事業費			R7.2.28	164,090	0	16,442	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川文 只 7/5
16,442	0.0%	0	0	0	0	0	16,442
	智積町について			路規制、施工	範囲、施工時	期の再協議に	時間を要し
説明	たことから、年度						
17年7月	楠町小倉につい			との施工方法。	、施工時期の	調整に時間を	要したこと
	から、年度内完す	了ができなかった	こため。				

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
都市計画マスタープラン策定事業費			R7.2.28	18,700	0	18,700	15.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只小乐
18,700	15.0%	0	4,500	0	0	0	14,200
説明	都市計画マスタることから、年度			こついて、上位	 関連計画と	の整合性を図る	る必要があ

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
総合交通戦略推進事業費			R6.9.30	13,970	0	13,970	40.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	身 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一
13,970	40.0%	0	0	0	0	0	13,970
説明	都市計画道路の 要し、年度内完			交差する国道	[や河川の関	系機関との協言	義に時間を

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
四日市あすなろう鉄道運行事業費 【国の第1次補正予算関連】			R7.3.19	105,929	0	105,929	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入幣	声 定 財	源	一般財源
来越領	连抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又 只 7 7/5
105,929	0.0%	0	35,310	17,655	0	26,098	26,866
説明	線路設備工事等 内完了ができな		補正予算(第1	号)に基づく3	 交付決定後 <i>の</i>	実施となるこ	とから、年度

	事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
街路補助事業費 【国の追加交付関連】 【国の第1次補正予算関連】			R7.3.31	4,187,074	0	3,062,410	49.9%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 既収入 特定財源	の 未 国庫支出金	財 収 入 株 県支出金	源	内 源 その他	一般財源
2,776,929	13.9%	0	842,869	0	776,300	1,050,827	106,933
説明	中央通ります。 中央通り 中央通り みんしょう ひったい とう はい かい	しや工程調整に 寸決定後の実施 装化事業につい 了ができなかった 日市駅交通ター 障となる地上機調 整備交付金事等 移設工事に際し	こより、年度内会となることからいて、国の補正とため。 ミナル整備事業器等の移設設 業で実施してい 、施エヤードと	記了ができなが、 、年度内完了 予算(第1号) 業について、 計に時間を要いる で必要して必要とな	かったため。 ができなかっ に基づく交付 国整備のバス し、年度内完 こついて、駅前	また、国の補正 たため。 決定後の実施 タにおける施言 了ができなかっ 方広場整備に5	予算(第1 にとなること と配置との ったため。 た行して実施

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
	街路単独事業費 【国の第1次補正予算関連】			1,472,859	0	1,469,533	52.6%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入幣	定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	77又只70尔
818,023	8.5%	0	0	0	350,100	0	467,923
説明	中央通り再編事上。 都市再生協議会中央通り再編事 四日市スマート であり、スマート	:負担金について 業と同様の理由 Jージョン・コア推	には、国道1号 による。 誰進協議会負担	~JR四日市駅 ³ 金については	間の道路工	事等に係る負	担金であり、

	事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
	その他事務費		R7.3.31	20,740	153	5,552	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一
5,552	0.0%	0	0	0	0	0	5,552
説明	羽津古新田におに伴う用地買収	ける市所有地 <i>の</i> 箇所の確定に不)売却に向けた 別の日数を要	・不動産鑑定記 したことから、	平価等につい 年度内完了:	て、三重橋垂り ができなかった	坂線の整備 <i>ニナ</i> ニめ。

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
公園施設維持補修費			R7.3.31	148,473	338	21,000	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源		訳
繰越額	進捗率	既収入	未	収入物		源った。	一般財源
		特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
21,000	0.0%	0	0	0	0	0	21,000
説明	南部丘陵公園法なかったため。	·面補強工事等(こついて、作業	ヤードの借地	交渉に時間で	を要し、年度内	完了ができ

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
垂坂公園·羽津山緑地整備事業費			R7.1.31	30,000	0	19,733	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入幣	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只有床
19,733	0.0%	0	9,867	0	8,800	0	1,066
説明	垂坂公園・羽津にできなかったため		について、当社	刃想定していた	いった湧水	が発生し、年度	長内完了が

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
都市公園再編事業費			R7.2.28	43,000	0	42,624	0.0%
翌年度	繰越分	左	Ø)	財	源	内	訳
五千度 繰越額	推 排率	既収入	未	収入幣	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只行
42,624	0.0%	0	21,312	0	0	0	21,312
説明	坂部が丘団地内 なかったため。]公園工事につい	ヽて、境界確認	の手続きに時	ま間を要したこ	とで、年度内	完了ができ

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
公園緑地整備単独事業費			R7.1.31	19,500	0	14,414	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 勝率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔
14,414	0.0%	0	0	0	0	0	14,414
説明	垂坂公園・羽津に できなかったた&		について、当初	刃想定していた	いった湧水	が発生し、年度	長内完了が

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
能登半島地震被災者生活準備支援金			R7.1.31	2,000	0	1,800	10.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	推 排率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只10年
1,800	10.0%	0	0	0	0	0	1,800
説明	令和6年1月1日 あたり、2月補正 たため。	に発生した能登 (先議)に基づく	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	って被災され 事業実施とな	 、本市に避難 つたことから	される方々を 、年度内完了7	支援するに ができなかっ

【9. 消防費】

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
上水道消火栓新設補修費補償金			R6.9.27	56,500	3,442	18,100	66.0%
羽左库	√品 ±ඪ 八	左	の	財	源	内	訳
翌年度繰越額	繰越分 進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州文只仍尔
18,100	66.0%	0	0	0	0	0	18,100
説明	上下水道局の事 ことから、年度内	「業である配水管 完了ができなか	音布設替工事等 いったため。	 計に対する補償	賞金であり、坩	也元調整等に即	持間を要した

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
消防分団車庫整備事業費			R6.6.28	51,510	1,498	1,009	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
会 中 及	進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進抄 至	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	州又只有尔
1,00	9 0.0%	0	0	0	0	0	1,009
説明)整備工事につい 請求辞退があっ		度において前:	金払いを行う	予定であったフ	が、受注者

事業名			完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
消防出張所整備事業費			R6.6.28	60,492	66	14,271	0.0%
翌年度	繰越分	左	D	財	源	内	訳
繰越額	進捗率	既収入 特定財源	ままり また また まま	収 入 幣 県支出金	f 定 財 地方債	源 その他	一般財源
14,271	0.0%	0	0	0	0	0	14,271
説明	北西出張所の整前金払いの請求			こおいて前金	払いを行う予	定であったが、	、受注者から

【10. 教育費】

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
高花平小学校改築整備事業費 【国の追加交付関連】 【国の第1次補正予算関連】			R7.2.28	1,527,900	2,140	100,000	0.0%
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
操越額	進捗率	既収入	未	収入紫	宇 定 財	源	一般財源
深越領	進沙 竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	70000000000000000000000000000000000000
100,000	0.0%	0	10,993	0	14,700	0	74,307
説明	高花平小学校選なったことから、				1号)及び追加	加交付決定後	の実施と

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
大規模改修事業費(小学校費) 【国の追加交付関連】			R7.3.14	1,114,353	34,502	658,253	0.0%	
翌年度	組北八	左	の	財	源	内	訳	
操越額	繰越分 進捗率	既収入	未	収入紫	声 定 財	源	一般財源	
裸越領	進抄竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一	
658,253	0.0%	0	100,838	0	180,500	0	376,915	
説明	三重西小学校、常磐西小学校、川島小学校、八郷西小学校、日永小学校の大規模改修工事について、国の交付金の追加交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。							

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
その他施設整備費(小学校費) 【国の第1次補正予算関連】			R7.3.14	354,295	914	119,768	0.0%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
五千度 繰越額	PA-IIV V		未 収 入 特 定 財 源				一般財源	
裸越領	進捗率	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	加又只仍尔	
119,768	0.0%	0	15,934	0	39,100	0	64,734	
説明	内部東小学校、富田小学校の教室改修工事について、国の補正予算(第1号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。							

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
大規模改修事業費(中学校費) 【国の追加交付関連】			R6.9.17	176,700	5,006	100,000	0.0%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
操越額	—	進捗率 「既収入		未	収入紫	声 定 財	源	一般財源
深越領	進沙竿	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只小乐	
100,000	0.0%	0	18,380	0	33,900	0	47,720	
説明	中部中学校の大規模改修工事について、国の交付金の追加交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。							

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率		
新図書館基本構想策定事業費			R6.6.30	16,780	957	15,180	90.0%		
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳		
操越額	機 と 進 接 を	既収入	未 収 入 特 定 財 源						
深越領	進沙罕	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
15,180	90.0%	0	0	0	0	0	15,180		
説明	新図書館に係る基本設計の遅れにより、基本構想策定業務について、年度内完了ができなかったため。								

【合計】

	事業名			予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
(3	合 計 [60件] (うち国の追加交付及び			17,412,906	124,638	8,966,865	
	補正予算関連分			(9,434,116)	(42,562)	(5,809,389)	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越額	進捗率	既収入	未	収入幣	宇 定 財	源	一般財源
深越領	進沙学	特定財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	川又只切乐
7,472,778		0	2,105,697	25,881	1,490,600	1,076,925	2,773,675
(4,831,233)		(0)	(1,122,051)	(17,655)	(1,427,100)	(1,076,925)	(1,187,502)

報告第5号 資料 令和5年度四日市市水道事業会計予算の繰越しについて (水道事業会計) 地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

【1. 資本的支出】

(R6.5.31見込み)(単位:千円)

		事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率
	配水管布設事業			R7.3.14	3,423,478	163,037	1,508,316	53.8%
翌年月		繰越分	左	の	財	源	内	訳
繰越物		進捗率	既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	損益勘定 留保資金
1,25 ² (692,	1,000 240)	64.7%	0	0	0	416,600	56,030	781,370
説明								

[※]企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

(水道事業会計) 地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越

【1. 水道事業費用】

(R6.5.31見込み)(単位:千円)

	事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業進捗率	
配	配水管布設事業			7,231,279	190,661	58,950	100.0%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
繰越額	進捗率	既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	工事負担金	自己財源	
58,950 (39,010)	100.0%	0	0	0	0	33,862	25,088	
説明	詳細については、P48~49参照。							

[※]企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

報告第6号 資料 令和5年度市立四日市病院事業会計予算の繰越しについて (病院事業会計) 地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

【1. 資本的支出】

(R6.5.31見込み)(単位:千円)

	事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業進捗率	
病院施設之	病院施設大規模改修事業(2期)			357,500	0	357,500	73.3%	
羽左庇	◇品 土化 ノ∖	左	0)	財	源	内	訳	
翌年度繰越額	繰越分 進捗率	既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	損益勘定 留保資金	
95,449 (95,449)	0.0%	0	0	0	95,400	0	49	
説明	詳細については、P49参照。							

[※]企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

報告第7号 資料 令和5年度四日市市下水道事業会計予算の繰越しについて (下水道事業会計) 地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

【1. 資本的支出】

(R6.5.31見込み)(単位:千円)

						(110.0.01)	7/\ - -1/	
	事業名			予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
公	公共下水道事業			7,580,612	65,141	4,663,962	84.7%	
翌年度	繰越分	左	の	財	源	内	訳	
操越額	進捗率	既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	損益勘定 留保資金	
3,982,074 (3,332,814)	68.5%	0	1,249,943	0	2,275,700	0	456,431	
説明								

	事業名			予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
都	都市下水路事業			126,823	0	81,611	61.4%	
羽左庇	◇品 土出 八	左	の	財	源	内	訳	
翌年度繰越額	繰越分 進捗率	既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	損益勘定 留保資金	
81,611 (65,751)	61.4%	0	14,139	0	0	0	67,472	
説明								

[※]企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

<報告第5号 資料> 令和5年度四日市市水道事業会計予算の繰越しについて

(水道事業会計)地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

配水管布設事業繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

【款:資本的支出、項:建設改良費】			(単位:十円)
工 事 名 (工 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
東坂部町配水支細管布設替工事 (東坂部町地内)	27,000	R6.4.30	小学校と給水切替に関する調整を行ったところ、春休み中の施工となったため。
山田町配水支管移設工事 (山田町地内)	35,000	R6.6.28	市発注の道路工事と調整を図りながら進める必要があることから、必要な工期を確保するため。
松本一丁目配水支管移設工事 (松本一丁目地内)	6,000	R6.5.30	市発注の道路工事と調整を図りながら進める必要があることから、必要 な工期を確保するため。
ときわ一丁目配水支細管仮設及び復旧工事 (ときわ一丁目地内)	6,000	R6.4.30	東邦ガス発注のガス管布設替工事における周辺工場との交通規制に関する調整に時間を要したため。
小古曽五丁目配水支細管仮設及び復旧工事 (小古曽五丁目地内)	40,000	R6.4.30	狭隘道路であるため下水工事と水道の復旧工事を同調施工する必要が あることが判明したことから、必要な工期を確保するため。
朝明川水管橋耐震化工事 (千代田町及び山分町地内)	150,740	R6.9.30	現地調査の結果、架台の取付位置の決定に時間を要し、一部の部材において製作の遅れが生じたため。
富田地区配水支管経年管布設替工事 (東富田町及び富田二丁目地内)	203,734	R6.8.30	周辺の民間の建築工事との工程調整に時間を要したため。
曙町ほか配水支管経年管布設替工事 (条件提示型概数発注方式) (曙町及び南起町地内)	120,000	R6.6.28	周辺の民間の建築工事との工程調整に時間を要したため。
大字塩浜ほか配水支管経年管布設替工事 (条件提示型概数発注方式) (大字塩浜ほか3町地内)	260,000	R6.6.28	一般競争入札総合評価方式で発注するものであり、契約までに日数を 要することから、必要な工期を確保するため。
北納屋町ほか配水支管経年管布設替工事 (北納屋町及び稲葉町地内)	70,000	R6.6.28	試掘調査の結果による地下埋設管の輻輳に伴う布設位置の見直しに時間を要したため。
城山町ほか配水支管経年管布設替工事 (城山町ほか2町地内)	75,000	R6.8.30	国土交通省工事や他占用者工事と調整を図りながら進める必要があることから、必要な工期を確保するため。
桜台二丁目洗管を伴う配水支細管経年管布設替工事 (概数設計)(その5) (桜台二丁目地内)	110,000	R6.9.27	給水切替件数が多いことから、工事日程調整に時間を要したため。
諏訪栄町配水支管経年管布設替工事 (諏訪栄町地内)	20,526	R6.5.30	商店街各店舗との工事日程調整に時間を要したため。
西浦一丁目ほか配水支管経年管布設替工事 (西浦一丁目ほか3町地内)	112,000	R6.7.31	店舗等との調整や試掘調査の結果による地下埋設管の輻輳に伴う布設 位置の見直しに時間を要したため。
金場町ほか配水支管経年管布設替工事 (金場町及び城山町地内)	18,000	R7.3.14	国土交通省工事や他占用者工事と調整を図りながら進める必要があることから、必要な工期を確保するため。
(15件) 計	1,254,000		*参考 前払金を除いた額 692,240千円

(水道事業会計)地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越

配水管布設事業繰越額の内訳明細

【款:水道事業費用、項:営業費用】

(単位:千円)

(単位:千円)

【秋·小坦于未其川、久·古未其川】			(辛匹:111/
工事名(工事場所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
芝田二丁目ほか配水細管仮設及び復旧工事 (芝田二丁目及び伊倉一丁目地内)	9,000		東邦ガス発注のガス管布設替工事における市立病院及び周辺商業施 設との交通規制に関する調整に時間を要したため。
小古曽五丁目配水支細管仮設及び復旧工事 (小古曽五丁目地内)	30,000		狭隘道路であるため下水工事と水道の復旧工事を同調施工する必要があることが判明したことから、必要な工期を確保するため。

			(十四:111)
工 事 名 (エ 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
ときわ一丁目配水支細管仮設及び復旧工事 (ときわ一丁目地内)	6,500		東邦ガス発注のガス管布設替工事における周辺工場との交通規制に関する調整に時間を要したため。
東坂部町配水支細管布設替工事 (東坂部町地内)	13,000		小学校と給水切替に関する調整を行ったところ、春休み中の施工となったため。
近鉄湯の山線中川原〜伊勢松本間における工事立会費 (ときわー丁目地内)	450	R6.5.31	東邦ガス発注のガス管布設替工事における周辺工場との交通規制に関する調整に時間を要したため。
(5件) 計	58,950		*参考 前払金を除いた額 39,010千円

<報告第6号 資料> 令和5年度市立四日市病院事業会計予算の繰越しについて

(病院事業会計)地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

病院施設大規模改修事業(2期)繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

工 事 名 (エ 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
市立四日市病院施設大規模改修工事(2期) (芝田二丁目地内)	95,449		工事に必要な受変電設備の納期の遅延により、年度内に関連工事の着工が不可能となったため。
(1件) 計	95,449		

<報告第7号 資料> 令和5年度四日市市下水道事業会計予算の繰越しについて

(下水道事業会計)地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

公共下水道事業繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

工 事 名 (工 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
四鄉汚水幹線管渠布設工事 (八王子町地内)	197,186	R6.5.31	立坑掘削により、想定土質との相違が確認され、推進工法の見直しに時間を要したため。
大矢知汚水管渠布設に伴う舗装復旧工事 (大矢知町地内)	45,386	R6.6.28	水道管復旧工事との工程調整を図りながら進める必要があり、必要な工 期を確保するため。
朝明南汚水4号幹線管渠布設工事(設計施工一括方式) (山城町地内)	54,423	R6.8.30	迂回路、通行規制に関し、道路管理者(三重県)との調整に時間を要したため。
生桑汚水管渠布設工事(設計施工一括方式) (生桑町地内)	143,090	R6.6.28	試掘調査により、企業庁管の埋設深さが想定と異なることが確認され、 工法の見直しに時間を要したため。
桜西汚水管渠布設工事(その2) (桜町地内)	76,087	R6.8.30	試掘調査により、企業庁管の防護矢板が確認され、工法の見直しに時間を要したため。
室山及び西日野汚水管渠布設工事 (西日野町及び室山町地内)	204,163	R6.7.31	保育園の通園について、通行規制時間の調整に時間を要したため。
波木汚水管渠布設工事 (波木町地内)	92,148	R6.6.28	迂回路、通行規制に関し、地元との調整に時間を要したため。
朝明汚水管渠布設工事 (朝明町及び山城町地内)	47,590	R6.5.31	迂回路、通行規制に関し、道路管理者(三重県)との調整に時間を要したため。
八王子汚水管渠設計業務委託 (八王子町地内)	18,436	R6.6.28	河川区域及び県道内への占用協議について、各管理者(三重県)との協議に時間を要したため。
小古曽汚水管渠布設工事(その1) (小古曽二丁目地内)	97,751	R6.6.28	本工事に先立ち施工するガス管移設の進捗状況により、現場着手に遅 れが生じたため。
小古曽汚水管渠布設工事(その2) (小古曽五丁目及び小古曽六丁目地内)	95,199	R6.6.28	本工事に先立ち施工するガス管移設の進捗状況により、現場着手に遅れが生じたため。

			(単位:千円)
工 事 名 (工 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
采女汚水管渠布設工事 (采女町地内)	204,977	R6.8.30	小学校の通学路について、迂回路及び通行規制時間の調整に時間を要 したため。
河原田汚水管渠布設工事 (河原田町地内)	164,441	R6.6.28	周辺の民間工事との工程調整に時間を要したため。
河原田町(河原田西汚水MP1)マンホールポンプ設備工事 (河原田町地内)	14,366	R6.6.28	周辺の民間工事との工程調整に時間を要したため。
落合ポンプ場電気設備更新工事 (寿町地内)	364,745	R6.7.31	世界的な資材不足と製品需要の増加が重なり、主要資材の納期に時間を要したため。
塩浜第1ポンプ場No.1雨水ポンプ設備更新工事 (塩浜町地内)	203,511	R6.9.30	世界的な資材不足と製品需要の増加が重なり、主要資材の納期に時間を要したため。
茂福ポンプ場No.2エンジンほか更新工事 (富田浜町地内)	280,000	R6.9.30	世界的な資材不足と製品需要の増加が重なり、主要資材の納期に時間を要したため。
大井の川ポンプ場No.2雨水ポンプ用エンジンほか更新工事 (大浜町地内)	70,000	R6.9.30	世界的な資材不足と製品需要の増加が重なり、主要資材の納期に時間を要したため。
羽津中排水路設計業務委託(羽津排水区) (羽津中二丁目地内)	7,143	R6.5.31	鉄道用地の一時的な使用について、鉄道事業者との協議に時間を要したため。
バイパス管布設工事(その2) (鵜の森一丁目及び安島一丁目地内)	196,286	R6.6.28	交通規制に関し、中央通り再編事業との調整に時間を要したため。
東日野汚水管渠設計業務委託 (東日野一丁目及び東日野二丁目地内)	12,936	R6.6.28	地下埋設物(企業庁管、電力管)の位置確認を行う必要があり、施設管理者との協議に時間を要したため。
支障物件(ガス管)移転補償費(芝田汚水管渠布設工事) (芝田一丁目地内)	4,696	R6.12.25	下水道工事及び水道工事との工程調整を図りながら進める必要があることから、必要な工期を確保するため。
排水路改良工事(雨池排水区) (大治田二丁目地内)	60,188	R6.5.31	迂回路、通行規制に関し、地元との調整に時間を要したため。
朝日町ポンプ場自家発電機設備更新工事(西末広町地内)	169,867	R6.5.31	世界的な資材不足と製品需要の増加が重なり、主要資材の納期に時間を要したため。
吉崎地下ポンプ場及び大井の川地下ポンプ場電気設備更新工事 (楠町吉崎及び大井の川町一丁目地内)	9,008	R6.5.31	制御盤の内部で使用する電気ケーブルの国内受注が一時停止されたことに伴い、制御盤の製作に時間を要したため。
管路施設耐震補強設計業務委託 (八田三丁目ほか4町地内)	17,468	R6.5.31	国道1号での施工方法について、道路管理者(国土交通省)との協議に時間を要したため。
大矢知汚水管渠設計業務委託 (大矢知町ほか2町地内)	18,335	R6.5.31	鉄道横断部の設計について、鉄道事業者との協議に時間を要したため。
山城汚水管渠設計業務委託(その2) (山城町及び朝明町地内)	13,208	R6.5.31	公図調査により地図混乱地域が確認され、現道の土地調査に時間を要 したため。
桜西汚水管渠布設工事(その1) (桜町地内)	58,333	R6.5.31	現地掘削の際に所有者不明の排水管が確認され、所有者の特定及び下水管設計の見直しに時間を要したため。
塩浜第2ポンプ場耐震設計業務委託 (塩浜町地内)	10,000	R7.3.14	入札不調の結果を踏まえ発注範囲の見直しに時間を要し、必要な工期 を確保するため。
日永浄化センター第3系統実施設計業務委託 (大字日永地内)	104,000		実施設計において、効率的な施設更新を行う手順の検討に時間を要したため。
常磐ポンプ場No.6雨水ポンプ設備更新工事 (曙町地内)	312,000	R6.8.16	補機設備の更新で使用する電気ケーブルの国内の受注が一時停止されたことに伴い、補機設備の更新に時間を要したため。
下水管渠更生工事(笹川その1) (笹川一丁目地内)	105,620	R6.6.20	管路内の施工前調査により、異物・突起物等の除去が必要な箇所が想 定を大きく上回り、処理に時間を要したため。
マンホールポンプ更新工事(北部) (大字羽津地内)	749	R6.5.31	不具合が生じたポンプを緊急的に交換するもので、ポンプの製造に時間 を要したため。

			(単位:千円)
工 事 名 (エ 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
高砂ポンプ場ほか機器価格特別調査業務委託 (尾上町ほか5町地内)	31,092	R6.6.28	機器仕様の決定に時間を要したため。
城山汚水管渠布設工事 (城山町地内)	38,500	R6.8.30	国土交通省工事や他占用者工事と調整を図りながら進める必要があり、 必要な工期を確保するため。
小古曽五丁目配水支細管仮設及び復旧工事 (小古曽五丁目地内)	63,854	R6.5.31	狭隘道路であるため下水道工事と水道の復旧工事を同調施工する必要が生じ、その調整に時間を要したため。
排水路改良工事(江川排水区) (楠町北五味塚地内)	30,525	R6.5.31	迂回路、通行規制時間に関し、周辺企業との調整に時間を要したため。
支障物件(ガス管)移転補償費(四郷汚水幹線管渠布設工事) (八王子町地内)	3,496	R6.6.28	迂回路、通行規制に関し、道路管理者(三重県)及びバス運行会社との 協議に時間を要したため。
支障物件(水道管)仮設補償費(室山及び八王子汚水管渠布設工事) (八王子町及び室山町地内)	43,142	R6.10.31	水道管移設の設計において、他埋設物との離隔確保に関する調整に時間を要し、必要な工期を確保するため。
大矢知汚水管渠地質調査業務委託 (大矢知町及び大矢知新町地内)	2,343	R6.4.30	ガス管及び電力架空線の管理者との調整により、公道内での調査が困 難となり、民有地の借地決定に時間を要したため。
納屋2号幹線管渠更生工事 (諏訪町ほか3町地内)	48,000	R6.12.13	令和5年11月29日付けで国から内示があった、防災・安全交付金の補正 予算にて実施する事業である。(令和6年2月定例月議会での補正予算 案件)
下水管渠布設替工事(笹川第5地区) (笹川一丁目ほか7町地内)	31,000	R7.1.31	令和5年11月29日付けで国から内示があった、防災・安全交付金の補正 予算にて実施する事業である。(令和6年2月定例月議会での補正予算 案件)
中央ポンプ場揚水ポンプほか更新工事 (日永東一丁目地内)	70,000	R7.2.28	令和5年11月29日付けで国から内示があった、防災・安全交付金の補正 予算にて実施する事業である。(令和6年2月定例月議会での補正予算 案件)
智積汚水中継ポンプ場汚水ポンプ設備更新工事 (智積町地内)	40,000	R7.2.28	令和5年11月29日付けで国から内示があった、防災・安全交付金の補正 予算にて実施する事業である。(令和6年2月定例月議会での補正予算 案件)
磯津中継ポンプ場設備更新設計業務委託 (大字塩浜地内)	15,000	R7.2.28	令和5年11月29日付けで国から内示があった、防災・安全交付金の補正 予算にて実施する事業である。(令和6年2月定例月議会での補正予算 案件)
常磐ポンプ場ほか設備更新設計業務委託 (曙町地内)	36,000	R7.2.28	令和5年11月29日付けで国から内示があった、防災・安全交付金の補正 予算にて実施する事業である。(令和6年2月定例月議会での補正予算 案件)
流域下水道建設負担金 (市内一円)	55,786	R7.3.31	三重県の流域下水道施設耐震補強工事等が年度内に完了しなかったため。
(48件) 計	3,982,074		※参考 前払金を除いた額 3,332,814千円

都市下水路事業繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

【旅、資本的人出、資、是飲收及資本			(+0:111)
工 事 名 (エ 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
排水路改良工事(三重排水区) (尾平町地内)	28,553	R6.5.31	迂回路及び通行規制に関し、道路管理者(三重県)及びバス運行会社との調整に時間を要したため。
吉崎地下ポンプ場及び大井の川地下ポンプ場電気設備更新工事 (楠町吉崎及び大井の川町一丁目地内)	16,672	R6.5.31	制御盤の内部で使用する電気ケーブルの国内受注が一時停止されたことに伴い、制御盤の製作に時間を要したため。
朝明ポンプ場No.4雨水ポンプ更新工事 (川越町高松地内)	34,960	R6.9.30	雨水ポンプ更新に伴う既設機器の改造範囲の検討に時間を要し、必要な工期を確保するため。
高砂ポンプ場ほか機器価格特別調査業務委託 (尾上町ほか5町地内)	388	R6.6.28	機器仕様の決定に時間を要したため。
点検口設置工事(緊急) (中川原一丁目地内)	1,038	R6.4.30	試掘調査により、水道管を移設する必要が生じたこと、及び、鉄道との近接工事に関し、鉄道事業者との協議に時間を要したため。
(5件) 計	81,611		※参考 前払金を除いた額 65,751千円